

### 設計部門

受賞作品：国指定名勝 戸定邸庭園の復元

対象施設：松戸市立戸定が丘歴史公園

所在地：千葉県松戸市

受賞団体：株式会社ヘッズ東京本社、  
松戸市教育委員会 生涯学習部 文化財保存活用課 戸定歴史館、  
アゴラ造園株式会社

国指定名勝 戸定邸庭園の復元の設計である。

庭園の本質的な価値を見出し、その価値を復元することを目的としたこと、設計者としての視点に基づいた庭園復元のための手法の提案を行い、復元工事のためのエビデンスを確立したことが評価された。



### 設計部門

受賞作品：緑地広場「シモキタのはら広場」

対象施設：シモキタのはら広場

所在地：東京都世田谷区

受賞団体：小田急電鉄株式会社、世田谷区、株式会社フォルク、  
株式会社ツバメアーキテクト、株式会社ランドフローラ

小田急線の連続立体交差事業等によって生まれた広場の設計である。

設計時から「鉄道会社+行政+地域住民」が一体となり実施され、開園後も植物を中心に様々な化学変化を起こし、進化と発展を続けていることが評価された。



### 設計部門

受賞作品：3rd MINAMI AOYAMA

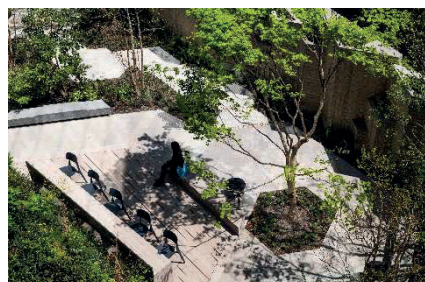
対象施設：3rd MINAMI AOYAMA

所在地：東京都港区

受賞団体：有限会社五光、三菱地所株式会社、株式会社三菱地所設計、  
大林ランドスケープ設計事務所

民間事業者によるポケットパークの設計である。

民間事業者の開発において行政と協議を重ね、街づくりの方針に沿う計画としつつ、計画地の特徴として捉えた都市（表通り）/ヒューマンスケール（小路）の二面性を引き出すデザインが評価された。



### 材料・工法・施設部門

受賞作品：Anker フロントウン生田  
対象施設：Anker フロントウン生田  
所在地：神奈川県川崎市  
受賞団体：日本体育施設株式会社、株式会社川崎フロンターレ

Anker フロントウン生田のスポーツ施設の施工・開発である。

マイクロプラスチック流出抑制や夏季の暑熱環境緩和など、安心、安全で快適なスポーツ環境を追求した施設としたことが評価された。



### 材料・工法・施設部門

受賞作品：街と木のつながりを感じる遊具 コモレビの木  
対象施設：あさひ公園  
所在地：神奈川県厚木市  
受賞団体：株式会社三英

厚木市のあさひ公園の遊具の設計・製作である。

遊具が熱くなりにくい工夫や、子どもの手が触れる箇所に多くの木材を使用し、木のリアルな質感を遊びながら感じることができる五感を刺激する遊具として評価された。



### 管理運営部門

受賞作品：山手西洋館「花と器のハーモニー2023」  
対象施設：山手公園、元町公園、港の見える丘公園、山手イタリア山庭園  
所在地：神奈川県横浜市  
受賞団体：公益財団法人横浜市緑の協会

山手西洋館「花と器のハーモニー2023」の管理運営である。

横浜市緑の協会の実績が評価され、多くの華道の家元の協力や各食器メーカーから高額な食器類を無償で貸し出ただけなど協会のこれまでの取組みと歴史的建造物をいかす協力者とのコラボしたイベントが評価された。



### 管理運営部門

受賞作品：花博記念公園 鶴見緑地  
対象施設：花博記念公園 鶴見緑地  
所在地：大阪府大阪市  
受賞団体：大和リース株式会社

指定管理者による公園の再生・魅力向上のための管理運営である。

「花と緑の公園」「園産園消」をテーマに、自然からの学びと公園や地域循環の取り組みを行うとともに、地域を巻き込んだプラットフォームを立ち上げ公園活性化の取り組みが持続する仕組みの構築が評価された。



### 都市公園制度制定150周年記念部門

受賞作品：皆で作る・遊ぶインクルーシブな遊びの広場  
対象施設：平塚市総合公園  
所在地：神奈川県平塚市  
受賞団体：平塚市、平塚市障がい者団体連合会、株式会社都市計画研究所

インクルーシブな社会の実現に向けて、『障がいの有無や年齢にかかわらず誰もが楽しく遊べる場』の設計及び管理運営である。

計画立案段階から障がい者関係団体や特別支援学校、幼稚園等との対話、公園・福祉・子育て・教育部門などによる連携した取り組みが評価された。



### 都市公園制度制定150周年記念部門

受賞作品：Suita Suitable square  
対象施設：岸部中5丁目公園  
所在地：大阪府吹田市  
受賞団体：パナソニック ホームズ株式会社、JR西日本不動産開発株式会社、中銀インテグレーション株式会社、株式会社類設計室

公園施設設置許可制度を活用した民間事業者による街区公園の設計及び管理・運営である。

複数企業と住人で構成されたまちづくり法人(TMO)が運営を行う事業スキームが構築され、TMOの運営についても、さまざまな収入を得る継続性のある運営スキームを構築していることが評価された。

